

## 平成27年9月定例宮代町教育委員会会議録

招集年月日	平成27年9月17日 午後6時30分	開催場所	宮代町役場202会議室
開閉の日時	平成27年9月17日 午後5時57分	委員長	中村昭雄
及び宣告者	平成27年9月17日 午後8時19分	委員長	中村昭雄
議長代理	—	仮議長	—
		会議録調製員	井上正己
委員出席状況			議案説明等
番号	氏名	出席の有無	教育推進課長 渡邊 和夫
1	中村 昭雄	出席	副課長（教育総務） 井上 正己
2	武笠 正明	出席	副課長（学校教育） 山口 隆夫
3	寺尾 裕	出席	生涯学習室長 佐藤 賢治
4	深井美智子	出席	
5	吉羽 秀男	出席	
議案件名			
報告事項			
<p>(1)平成27年9月宮代町議会定例会について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 平成27年度一般会計補正予算（第2号）について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 一般質問と答弁の概要について</p> <p>(2)学校教育関係について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 10月の行事予定について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 平成27年度準要保護並びに要保護児童生徒の就学援助費支給認定者数及び特別支援教育就学奨励費支給認定者数について</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 学力・学習状況調査等について</p> <p>(3)生涯学習関係について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 10月の事業予定について</p>			
審議事項			
第27号 宮代町立図書館管理運営規則の一部を改正する規則について			

開会 午後 6 時 26 分	
1. 出席者確認	
(出席委員を確認)	
2. 開会のあいさつ	
渡邊課長  中村委員長	<p>ただ今から、定例教育委員会を始めたいと思います。</p> <p>開会にあたり、委員長からごあいさつをお願いします。</p> <p>皆様こんばんは。</p> <p>夏休みも特段の問題もなく過ぎたようです。9月に入り2学期始まりました。先週、笠原小学校では台風による大雨の影響がありました。また、9月12日には中学校体育祭へのご出席ありがとうございました。19日にも予定されています。天候が心配されていますが、回復、実施を期待します。その翌週も運動会が予定されており、いろいろな行事が増えるかと思えます。</p> <p>本日は夜間開催です。傍聴の方はないようですが、本日もよろしく願いいたします。</p>
3. あいさつ並びに概要報告	
渡邊課長 吉羽教育長	<p>教育長から、あいさつを兼ねて概要報告をお願いいたします。</p> <p>こんばんは。</p> <p>夏休み中児童生徒に関する大きな事故報告もなく、順調に2学期を迎えられました。また、先週の大雨では、役場、笠原小、図書館の周囲が冠水し、笠原小では止む無く休校の措置をとりました。他の小中学校では、見回ってまいりましたが、先生方が通学路の安全確認をしながら遅れることなく登校できたと報告を受けています。一部、町外の先生方について、交通機関の影響により遅れた者もあったと聞きましたが、事故などはなく過ごしています。</p> <p>先週は百間中、前原中で体育祭が行われました。天候のため十分な練習もできない中でしたが、大変頑張っしっかりと取り組んでくれたと思います。</p> <p>明後日は、小学校3校、中学校1校での開催です。今のところ実施できると期待しています。皆様もご参加よろしくをお願いします。</p> <p>現在9月定例会中として、一般質問についてはこの後報告があるかと思いますが、エアコンに対するもの、百間小ベランダなど施設修繕に対するものなどが出されています。また、決算につきまして決算特別委員会を明日に控えている状況です。それでは概要報告いたします。</p> <p>(資料に記載した活動を報告する。)</p> <p>本日は報告事項3件、審議事項1件をお願いします。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p>
渡邊課長 中村委員長	<p>委員長から開会の宣告をお願いいたします。</p> <p>平成27年9月の定例教育委員会をこれより開会いたします。</p> <p>(資料確認)</p>

	では、報告(1)平成27年9月宮代町議会定例会について説明をお願いします。
<b>報告事項(1) 平成27年9月宮代町議会定例会について</b>	
渡辺課長	(1)平成27年9月宮代町議会定例会について ア 平成27年度一般会計補正予算(第2号)について イ 一般質問と答弁の概要について (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	エアコンに関する署名「4,000人」は、他の事案に比して多い方ですか。
渡辺課長	請願としては多い方だと思います。
中村委員長	請願には「住民の何分のいくつ」という基準はありますか。
渡辺課長	請願には設けられていません。
中村委員長	地域的に偏りはありましたか、町全体でしたか。
渡辺課長	偏りはなかったと思います。
中村委員長	次に、報告(2)学校教育関係についてお願いします。
<b>報告事項(2) 学校教育関係</b>	
山口副課長	(2)学校教育関係について ア 10月の行事予定について (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	8日の「授業エキスパート研修会」は、録画されていますか。
山口副課長	主催の東部教育事務所にて撮影すると思います。 また、学校での撮影ということも考えられます。
中村委員長	撮っておいて、後々他の機会にご覧頂いても役立つのではないのでしょうか。
山口副課長	はい。
中村委員長	次に報告イをお願いします。
山口副課長	イ 平成27年度準要保護並びに要保護児童生徒の就学援助費支給認定者数 及び特別支援教育就学奨励費支給認定者数について (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	前年度と比較して増減はありますか。
山口副課長	平成25年度から26年度にかけては基準を見直したため減少がありましたが、今年度では大きな変動はなかったと思います。
渡辺課長	在校生(小2~中2)には変化がないのですが、卒業学年と新入学児童の入れ替わりによる減少はあったようです。
中村委員長	ウ 学力・学習状況調査等について (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	新聞報道では埼玉県の平均が低いとされていたので心配していましたが、宮代町の結果も中々厳しい様子です。こういう傾向は何時ごろから始まってきましたか。

山口副課長

昨年度までは県平均よりやや上で推移していましたが、今年度はこのような結果となっています。

中村委員長

考えられる要因はありますか。

吉羽教育長

中学校は良い結果でしたので、小学校も頑張ればと考えています。それだけ中学校がしっかりやっているという感じです。どこの中学校も落ち着いてしっかり取り組んでいる状況です。今年度については「何故」という印象です。

小学校では教職員の入れ替わりがありました。これからもベテランから若手への入れ替わりは続くものと考えています。特に小学校は若く、この傾向が今後は中学校にも移ると思います。そう考えると今までベテランの力は大きいという印象で、結果にも指導力、経験の差が表れると思います。

そういう点で、今後具体的な対策をとらないといけないと思います。数値だけではありません、質問で「学校へ行くのが楽しい」ですとか、「夢を持っている」等、生活については良い面が表れていますので、今後しっかりした基礎力をつけるということが課題です。

経験の少ない先生が増えてくれば、力を出すためには一朝一夕にはいかない、時間がかかると考えています。その辺併せて取り組んでいかないといけません。

小学校は今 20 代後半から 30 代で子育てや産休、育休の先生も多く、臨時の若い先生に頼ると指導力という面で課題もあります。

ベテランの先生が退職して若い先生の指導力向上が課題です。

その他も実態を見ながら考えて生きていきます。

中村委員長

先生の若返りは歓迎する面もありますが、これほど差が出るのかと改めて感じました。この状況は宮代町だけでなく埼玉県全体でも同様の傾向にあると思われまますので心配は残ります。

それから「質問調査」の結果を見ると高い数値を得ており、この場合成績にもつながると考えがちですが、生活面で安定している子供達の結果を出してあげたいと思います。

もうひとつ、この結果を先生方がどのように受け止めているのかを知りたいということと、保護者がどう受け止めるのか「何故」という疑問も生じると思いますので、学校あるいは教育委員会としてどういう説明をしていくのかです。

宮代町の教育に安心していましたが、今年の結果には疑問符が付きます。今年だけの問題か、今後も続くのか、抜本的なてこ入れをどこにすべきか。

過日日の教職員との懇談会でも「(児童生徒が) おっとりしている」という意見がありましたか。問題を最後まで解けないという説明もありましたが、慣れていないのかもしれませんが。悪いこととは思いませんが、問題慣れしていないという面もあるのかもしれませんが。一概に悪いとは言いませんが、短時間で早く解くというトレーニングも必要かもしれません。

吉羽教育長

はい、しっかり分析したいと思います。そういうトレーニング、スキルもある程度で教えていくよう先生方と協議していきたいと思います。

中村委員長	教育委員会としてどういうサポートができるか、教育長からもご指導をお願いします。
武笠職務代理	埼玉県平均が全国を下回ったことに関して、県教委から何らかの通知等はあるでしょうか。
山口副課長	早速、埼玉県の直接訪問があり県の取り組み、考え方について説明を受けています。これに対して宮代町として今後のプランを作成して提出することになっています。
中村委員長	埼玉県内でどういうところ（市町村）の平均が高いのか、地域性というものはありましたか。
吉羽教育長	結果は県のホームページでも公開されていますので、集計すればランク付けも可能です。
中村委員長	少人数が良いのか、あるいは多人数の方が良いのか等、傾向を知りたいと思います。もし可能であれば用意いただきたいと思います。
吉羽教育長	県全体ではさいたま市の結果が良いです。東部地域では蓮田市、白岡市が高いようです。
中村委員長	かつての傾向として、浦和を中心とした地域では進学目標とした塾通いに一生懸命であったことが、こうした数値として表れるのかとも感じます。
吉羽教育長	そういったデータはないです。
中村委員長	宮代町と白岡市でいろいろ競合していたという話しも聞きます。多くの方がJR線沿線に移り住み高いところを目指すというのかもしれない。「おっとりしている」は宮代町の良さでもありますが、数値だけ見ると…。
寺尾委員	委員長の仰るとおりかと思いますが、今回埼玉県全体が低い点が気になります。県全体が下がってきていて、それに引きずられるのはよろしくない傾向です。いずれにしても、平均点だけでは本当のところははっきりしません。分析する上では分布で見ないといけません。「回答し切れない」という点については、感じとしての統計でよく言われるのは「バラツキ」が減る傾向にあります。原則全員が回答できた時に「バラツキ」が生じると言われます。
中村委員長	ひとつ気かりなのは中学校の結果は良かったのですが、現在の小学校の平均点はいずれ中学校へと引き継がれるわけですから…、何か手を打たないとまずいと感じます。
中村委員長	統計手法で、良いものがありましたらご教示願います。 現在、高校生が「二極化」と言われて、中間層がなくなっていると言われています。その傾向が中学校、小学校に現れているのではないかとの印象です。中間より下の層が増えているのではないのでしょうか。心してかかりたいと思います。 次に（3）生涯学習関係お願いします。

報告事項（３）生涯学習関係	
佐藤室長	(3)生涯学習関係について ア 10月の事業予定について報告 (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	「ビブリオバトル」の昨年度の応募数は何名でしたか。
佐藤室長	5～6名でした。
中村委員長	次に審議事項をお願いします。
7. 審議案件	
議案第27号 宮代町立図書館管理運営規則の一部を改正する規則について	
佐藤室長	議案第27号 宮代町立図書館管理運営規則の一部を改正する規則について (資料により説明を行う。)
中村委員長	特段問題はないように思います。承認してよろしいでしょうか。 (一同、承認。)
中村委員長	次に、「その他」ございますか。
その他	
「宮代町教育振興基本計画（案）」について	
井上副課長	「宮代町教育振興基本計画（案）」について (資料により説明を行う。)
中村委員長	お気づきの点がありましたらお願いします。 資料では「教育振興基本計画」＝「教育大綱」とされています。 他の自治体でも同様でしょうか。
井上副課長	自治体によります。 「教育振興基本計画」を「大綱に読み替える」自治体が相当数あります。その他「総合計画」の教育分野を抜粋して「大綱」として整えるケース等、様々です。 宮代町の場合、「総合計画」中に教育分野を分けていませんので前者の方法は採れません。また現段階では「教育振興基本計画」もありません。そこで今般この「教育振興基本計画」を策定し、「大綱」として位置づけるということで今日に至っています。
中村委員長	性格付けとして、「教育大綱」はいわゆる執行部のもの、「教育振興基本計画」は、これまでの積み重ねを教育委員会が中心となって作成するものという理解で良いでしょうか。
井上副課長	はい。それぞれ別物ですが、今回宮代町では「共有」する点を確認していますので、このスケジュールで進めています。
中村委員長	要望として、2ページ町長からいただく「あいさつ」ですが、これまでの町制施行後の宮代町の教育の位置づけをしっかりと書いて欲しいと思います。どれくらい力を入れてきたか、歴代の町長が守ってきたものについても記述していただきたいと思います。その延長に「今」があるのです。何故大学を誘致したか、どれだけ教育に力を注いだかについて触れていただきたいと思います。

それから、12 ページ (学力テストの状況) の「現状と課題」はこれで良いですね。17 ページ「小1プロブレム」「中一ギャップ」というのは固有名詞化していますね。マスコミ報道などでも「小学生の先生に対する暴力」が問題となっていました。そういう点は宮代町でも大きな問題となっていますか。

山口副課長

「小1プロブレム」につきましては、多くではありませんが発達障がい等との関連もあります。

中村委員長

「小1プロブレム」について、文部科学省の定義というものはありますか。

山口副課長

学校生活において適応できないという状況を示しているものと思います。

中村委員長

「ボーダー」の児童生徒も増えていると思いますが、病気とそうでない境目の…、学校に行けない不登校、すべて絡んでいると思います。

そうしたものをすべて「小1プロブレム」と呼んでいるのでしょうか。あまり漠然と使って良いのかという疑問です。

吉羽教育長

文言については確認していきます。

中村委員長

それから「小中学校適正配置」については、23 ページ「学習環境の充実」として入っていますね。

最後に「成果指標」ですが、数字で表すということは一歩踏み出すこととなります。出せばそれに向かうというのがありますが、教育は中々数値だけで表せないところもありますが、数字だけが先行しませんか。また、実際に取り組むのは現場の先生方ですから、共通理解を得られていますか。

吉羽教育長

極力数値化ができるものとしてここに掲げました。教育の中には数値化できないものも沢山ありますが、できるものは出して良いかと思います。

先生方も人事評価ということで、自己申告を通して取り組みに数値目標を入れながら取り組んでいますので、そういう点でも抵抗はないと思います。

目標と成果がすべて対とはなっていませんが、町が積極的に取り組んでいる事項で数値化できるものは極力表しています。

中村委員長

方針1で「基礎学力定着」について (学力テスト結果が) 掲げられています。

ある程度プレッシャーは必要ですが、重荷を感じすぎてしまいませんか。

現場の先生方は了解済みですか。

吉羽教育長

理解いただけていると思っています。過去の実績からのそれだけの力はあると思いますし、また、そうでなければならぬと思います。

中村委員長

勝手に決めたと思われないよう、十分話し合って理解いただけてください。

吉羽教育長

はい。策定後には理解いただくよう説明します。

寺尾委員

「数値目標」というのは本来相当の怖さかせあるし、「教育大綱」という性格でもこの程度の目標は掲げるものではないでしょうか。特に、学力については「埼玉県平均」という言い方で良いかという点が心配です。例えば「全国平均」という使い方は以外とあると思いますが、「何故県？」という考え方もあります。

また、数値目標は現状より高くということですが、32 ページ学校給食では現状喫食率 97%に対して目標が 95%になっていますが…。

井上副課長	喫食率は現状でも高い数値です。これを維持し続けるという目標設定としたものです。
寺尾委員	数値目標として、97%から下がって良いのかという意味です。現状より低い目標を設定すると「何故？」となります。現状より高い数値を設定するのか通常かと思えます。
中村委員長	「大綱」のにも数値を入れるのですか。性格上指標は削除するものかと思えます。町総合計画にも入っていますか。
井上亜副課長	「大綱」は大きな方向付けをいえるもので、数値を求めているものではありませんので「基本目標」と「施策」を整理をすればよいと思えます。
渡邊課長	「大綱」は町長が策定するものです。長が教育委員会の「振興基本計画」を「大綱」として認めるものです。従って、細かな部分ではなく「柱」の部分位置づけるものだと思います。
寺尾委員	「大綱」に準用した場合、「基本計画」は別に定める必要はないですか。
渡邊課長	今回は「引用」するかたちです。
中村委員長	要約ですね、「教育振興基本計画」の柱が「大綱」となるという…。計画案に対する委員の意見はいつまでに提出すれば良いのでしょうか。
井上副課長	校正原稿を早目に送付して、次回定例会に間に合うよう校正いただければと思いますので10月8～9日までに回答いただけるよう準備します。
武笠職務代理	町長に内容確認は求めますか。
渡邊課長	基本的に教育サイドの成果を「大綱」とするということから、原則任せていただいたと考えています。
武笠職務代理	理解いただく機会が必要と感じました。
井上副課長	その点を踏まえて12月の最終調整を迎えたいと思えます。
中村委員長	「教育振興基本計画」では11月にパブリックコメントも予定されています。幅広く意見がいただけるでしょう。 他に、「その他」ございますか。
<b>その他</b>	
井上副課長	「宮代町立小中学校の適正配置について」 (今後の庁内協議、ワークショップ予定について説明を行う。)
中村委員長	教育委員会としてやること、町部局がやることを整理した行程を示しておいてください。教育委員会だけで動くものではなく、議会も関係します。
井上副課長	庁内協議の成果として「総合計画・後期実行計画」に位置づけますので、これを報告します。
中村委員長	いろいろな段階がありますので、行程として共通理解を得たいと思えます。住民の方とお話しするときもそういう手順の説明が必要です。是非お願いします。
武笠職務代理	「基本方針」公表後に住民の方から反応はありましたか。



渡邊課長	あまりないです。これから庁内検討に入りますので、経営会議の中で「後期実行計画」の5年間で実践することを定め、例えば中学校を新設する場合であれば用地確保や設計というのもあり最短でも7～8年経ってしまいます。そうした目安は立てていきたいと思います。その先は小学校です。
中村委員長	喫緊の課題です、できる限り前倒して臨んで下さい。
井上副課長	関連して、毎年度実施していた「保護者との懇談会」ですが、主テーマを「適正配置」とすることで良いでしょうか。 (一同了解、日程を月曜又は木曜日で調整することを確認。)
中村委員長	他にございますか。
佐藤室長	町民体育祭の出席について (出席者を調整)
中村委員長	他にございますか。
井上副課長	宮代町特別職報酬等委員の選出について (互選により、寺尾委員を選出)
中村委員長	では、次回の日程についてお願いします。
<b>8. 次回会議の日程について</b>	
井上副課長	都合により、今回は10月22日(木)夜間の予定です、よろしいでしょうか。 (10月22日に決定、時間18:00以降、会場役場庁舎内) 続いて、前月の会議録の承認並びに署名をお願いします。 (全委員が承認及び署名を行う。)
渡邊課長	それでは、委員長から閉会宣言をお願いします。
中村委員長	これにて本日の定例教育委員会を閉会といたします。
閉会宣言	(閉会午後8時19分)

左会議録は事実と相違ないので、宮代町教育委員会会議規則第17条第2項の規定によりここに署名する。

平成27年10月 日

委員長

委員

委員

委員

委員

会議録調製員 井上正己